



『東北圏だより』



首長サミットを開催します

東北地方整備局・青森県弘前市

現在、東北管内では、青森県弘前市、福島県白河市、宮城県多賀城市、そして山形県鶴岡市の4市が歴史まちづくりの認定（歴史的風致維持向上計画の認定）を受け、それぞれが、地域の特性や特色を生かした歴史まちづくりに取り組んでいます。

今般、4市の首長が一堂に会し、地域間の連携を強化することにより、新たな地域活性化の活力を見出すとともに、より良い地域の発展に資することを目的に、弘前市を会場に「東北歴史まちづくりサミット2014」を下記のとおり開催します。

それぞれの地域のまちづくりに参考となるサミットですので、是非ご参加下さい。

○日 時 平成26年10月21日（火）
14：00～16：45

○会 場 青森県弘前市 弘前文化センター

○申込先 弘前市都市政策課
メール toshiseisaku@city.hirosaki.lg.jp
FAX 0172-35-3765
(10/10申込期限、当日参加も可能です。)

「歴史まちづくり」とは・・・

城や神社・仏閣等の歴史的価値が高い建造物を所有する地域、また、そこでの歴史や伝統を反映した人々の生活や環境の維持・向上を図ることを通じ、後世に継承するための魅力あるまちづくりのことで。

東北歴史まちづくりサミット 2014

基調講演
工学院大学 建築学部
建築デザイン学科 教授 後藤 治 氏

パネルディスカッション
歴史まちづくりに取り組む 4市の長
(弘前市長・白河市長・多賀城市長・鶴岡市長)

後藤教授 プロフィール
1984年 東京大学工学部建築学科卒業、1988年 東京大学大学院博士課程中退、博士(工学)。
文化庁文化財保護部建築文化財調査官として、東京大学建築学部建築デザイン学科教授。
著書に「景と建築土木」、「都市の記憶を失う前」など多数あり。

平成26年10月21日(火)
14時～16時45分

会場 / 弘前文化センター
(青森県弘前市下白根町19-4 TEL0172-33-8571)

主催 / 東北地方整備局・弘前市
共催 / 白河市・多賀城市・鶴岡市
アクセス: JR弘前駅よりタクシーで10分 徒歩20分。バスは「土手町循環100円バス」で「専用乗場」乗換「文化センター前」下車。

プログラム

13:30 受付開始

14:00 歓迎セレモニー

14:15 開会挨拶 東北地方整備局長 弘前市長

14:25 表賓挨拶
社会資本整備推進委員会 都市計画・歴史的風土分科会
歴史的風土部会長 上村夢恵子 氏

14:30 「全国における歴史まちづくりの動き」
国土交通省 大臣官房審議官 舟引 敏明 氏

14:45 基調講演
「歴史まちづくり法の意義と展開」
工学院大学 建築学部
建築デザイン学科 教授 後藤 治 氏

15:25 休憩

16:40 パネルディスカッション
「歴史まちづくりと地域活性化」

16:45 閉会挨拶

申し込み方法

参加ご希望の方は、下記項目を記入の上、Eメール又はFAXにてお申し込み下さい。

■記載項目
・氏名(ふりがな)
・住所(市町村名のみ)
・申込区分(個人・会社・団体・行政関係・その他)
・連絡先(携帯可)

■事前参加受付
弘前市 都市環境部 都市政策課 計画係
E-Mail toshiseisaku@city.hirosaki.lg.jp
FAX 0172(35)3765

■参加無料

■申し込み期限 平成26年10月10日(金)

■当日参加「可」

※お申し込みの欄にいただいた個人情報は、当シンポジウムの申込みのためだけに使用し、その他の目的に使用することはありません。

お問い合わせ

■弘前市 都市環境部 都市政策課
青森県弘前市下白根町1-1
TEL 0172(35)1134
FAX 0172(35)3765
E-Mail toshiseisaku@city.hirosaki.lg.jp

■東北地方整備局 建設部
計画・建設政策課 計画・景観係
宮城県仙台市青葉区二丁目9-15
TEL 022(225)2171
FAX 022(225)0024

■開催都市より
【弘前市】東北地方整備局主催のシンポジウムです。
開催期間：10月21日～22日 9:00～17:00
※ 会場：弘前公園内(弘前城跡地内)

※弘前公園内、紅葉特別イベント実施中です。
(10月23日～24日) 9:00～21:00
(10月25日～26日) 9:00～21:00
詳細は「弘前市観光情報」0172(37550)まで

国営みちのく杜の湖畔公園 全園開園しました

国営みちのく杜の湖畔公園は宮城県柴田郡川崎町にあり、昭和56年度に事業着手し、平成元年8月4日に南地区の一部を最初に開園しました。

その後、順次整備を進め、平成26年6月8日(日)、最後の整備エリアである「里山地区」を開園し、全園開園を迎えました。

「里山地区」は、里山の自然を体感し、里山と人とのかかわりを学ぶことができる場所で、ツリーハウスがあり里山冒険遊びができる「森の楽校」

や里山の自然や文化を紹介する「地域交流館『小野分校』」があります。

全園開園式では、地域の子供たちにも参加していただき、盛大にお祝いしました。

これからも、地域の皆様に親しまれる公園となるよう管理運営に努めてまいります。

皆様のご来園をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

東北地方整備局



▲ツリーハウスがある「森の楽校」



▲「小野分校」前で行われたテープカット、くす玉開披、風船飛ばし

第6回東北圏広域地方計画協議会 検討会議の開催報告

去る9月10日(水)に第6回東北圏広域地方計画協議会検討会議が、仙台市二日町東急ビル会議室において、構成機関23名の出席のもと開催されました。今回の検討会議では、①東北圏広域地方計画のH25年度の推進状況、②『国土のグランドデザイン2050』、③国土形成計画の見直しについて、事務局より説明を行い、各構成機関より了解をいただきました。特に、国土形成計画の見直しにあわせ、東北圏広域地方計画の見直しを進めることで、ご理解いただきました。

東北地方整備局



H25年度フォローアップの公表について

東北地方整備局

9月30日(火)に東北圏広域地方計画のH25年度の推進状況について公表を行い、東北地方整備局ホームページに掲載しております。 → <http://www.thr.mlit.go.jp/kokudo/top.html>

人事異動

10月1日付け、東北圏広域地方計画推進室の人事異動がありましたので、お知らせします。

(新室長) 渥美 雅裕 (あつみ まさひろ) 国交省 水管理・国土保全局 河川環境課長より

(前室長) 安藤 淳 (あんどう じゅん) 大臣官房付・即日辞職

編集後記

先般、公表した「東北圏広域地方計画平成25年度までの推進状況」につきまして、各構成機関の皆様には、データの提供や意見の提出など、毎回短期間での依頼にもかかわらず、ご対応いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

今後のスケジュールとして、東北圏広域地方計画の見直し作業が本格化してくると思われまますので、構成機関の皆様と連携・協力しながら取り組んで参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

『東北圏だより』に掲載する広域地方計画に関連する情報をお寄せ下さい。また、『東北圏だより』へのご質問、ご意見、ご要望等についても結構です。お気軽に次のアドレスまでメールでお寄せ下さい。メールアドレス：kou-suishin2@thr.mlit.go.jp